

日高管内農業指導者向け地域GAP研修会が

静内農業高校で開催されました！

令和元年（2019年）10月11日、新ひだか町静内 北海道静内農業高校にて「日高管内農業指導者向け地域GAP研修会」が開催されました。

研修会は、静内農業高校のGAPを担当する生徒4名のほか、先生方や関係機関、普及職員など、総勢40名で、教室は満席でした。

講師は、NECソリューションイノベータ株式会社 イノベーション戦略本部 中橋賢一氏をお招きしました。

座学研修では中橋氏から、GAPの基礎からGAPの取り組み事例や改善方法などお話し頂き、GAPの理解を深めました。

農場内では、GAPに取り組む生徒4名が、講師や研修会参加者へ農場運営について説明を行いました。

静内農業高校の生徒が主役の研修会でしたが、GAPの理解や具体的な取り組み方法など参加された方々の理解も深まり、良い研修会となりました！
（執筆者：主査（情報・クリーン・有機）荒井 邦浩）



前方奥で講師をされている方がNECソリューションイノベータ 中橋賢一氏。研修会場の教室は、生徒や参加者で満席でした！



現地研修会
講師の中橋氏が静内農業高校の生徒に「農場の運営」について、聞き取りを行っています。



大勢の参加者の前で、静内農業高校の生徒たちは、しっかりと農場について説明を行いました。少しだけ、緊張の面持ちでした…



ミニトマトのハウス内で、GAPの取り組みについて説明を行う生徒たち。
「ミニトマトの収穫ではここに気をつけています！」



参加者から「なぜ、ここにバルククーラーがあるの？」と質問を受け、返答に困った生徒に代わって松田先生（中央）返答されました。



最後に説明を行った調整室では、緊張の様子もなく、堂々と参加者に説明を行いました。参加者も感心した様子でした！